

こどものひきつけ 2019

—てんかんをよりよく知るために—

2019年9月8日(日)

13:00-15:20 (12:30 開場)

大阪市立総合医療センター さくらホール

参加費無料/申込不要/手話通訳あり/定員 約200名(先着順)

対象:医療関係者、教育関係者、福祉関係者、保育関係者、患者さんと
そのご家族など、こどものひきつけ・てんかんに関心がある方



開会の言葉:川脇壽

第1部

座長:小児神経内科 部長 川脇壽

- ①てんかん冊子作ってみました 温井めぐみ
- ②動画でまなぶてんかん発作の見方 九鬼一郎
- ③てんかんをめぐるアート ひというプロジェクト 川西真寿実氏

第2部

座長:小児脳神経外科 副部長 國廣誉世

- ④長年にわたるてんかんの内服治療とてんかん外科を経験して
..... 当センターで内科・外科治療を受けられたお子さんのご家族
- ⑤小児神経内科担当医から 井上岳司
- ⑥執刀医から 宇田武弘

閉会の言葉:日本てんかん協会大阪府支部



当日、ロビーにはてんかんに関連する団体からブース出展があります。

ブース出展団体:日本てんかん協会大阪府支部、OHANA、ウエスト症候群患者家族会、ドラベ症候群患者家族会、パープルデー大阪、
てんかんをめぐるアート展2019、nanacara(てんかん児と家族と共に育むアプリ)

